



2025年1月30日

各 位

会 社 名 GFA 株式会社
代表者名 代表取締役社長 片田 朋希
(コード：8783、スタンダード市場)
問合せ先 経営企画部 部長 谷井 篤史
<https://www.gfa.co.jp/form/corp/>

Earnest 株式会社との戦略的業務及び資本提携に関するお知らせ

～「中国と日本のエンターテインメント事業領域における架け橋」を目指して～

当社は、音楽ライセンスやデジタルコンテンツ事業を運営する Earnest 株式会社（以下「Earnest 社」といいます。）との間で、戦略的業務及び資本提携を行っていくことを本日付で合意いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 戦略的業務及び資本提携の目的等

当社は、不動産・金融事業を本業とし、最先端のメタバース空間の展開を含めた様々な事業開発・金融支援を行っております。複数の事業会社を子会社・関連会社として有しており、それら事業を連携させながら、メタバース・フィンテックといった最先端領域の市場創造にも尽力をしつつ、本業の不動産・金融事業の収益を最大化すべく事業推進を行っております。

現在、当社では当社及び各子会社における海外において事業パートナーの模索を図っており、特に中国及び香港における事業展開を強化し、グループ事業の再編も行いながら、様々なマーケティング戦略を模索しており、当社の収益を最大化させる最適なパートナーを当社グループのコネクションを活用して、様々な企業にアプローチしております。そのなかで、本件に関しては当社取締役より Earnest 社のご紹介を受けております。

Earnest 社は、主に、（1）中国への音楽配信ライセンス事業、（2）日本アーティストの中国におけるイベント・キャスティング業、（3）映像・各種デジタルコンテンツ代理業を営んでいる、総合音楽エンターテインメント企業です。

中国におけるオンライン音楽サービスのマーケットのトップシェアを占める中国のテンセント・ミュージック・エンターテインメントグループ（TME）の日本最大の正規代理店として、日本の優良な楽曲を登録ユーザー数9億人を超える TME の QQ 音楽、KuGou 音楽、Kuwo 音楽という音楽配信プラットフォームに向けて展開する事業を行っております。テンセント・ミュージック・エンターテインメント・グループ（TME）は、中華人民共和国広東省深圳市に本社を置く、中国の音楽配信エンターテインメントサービス企業であり、テンセント・ホールディングスの重要な傘下企業ともなっています。

また、Earnest 社は、バイトダンス（TikTok の親会社）グループ等の数十の中国 DSP とも提携を結んでおります。中国市場における市場開拓を強みとしており、日本国内のアーティスト・デジタルコンテンツ事業者と、日本の楽曲の配信に加え、ライブ映像の配信、ファンコミュニティの開設など、日本のアーティストの中国市場の展開を積極的に推進しております。

テンセント・ミュージック・エンターテインメント・グループ（TME）の日本音楽ライブラリーのほとんどは Earnest 社を通しており、Earnest 社の売上構成の大半シェアを占めておりますが、今後は TME 以外のバイトダンスグループ等の主な中国 DSP との業務提携の強化によって、取引シェアも増やしていく見込みです。

今回ご紹介を受けて、Earnest 社から事業概要や今後の展望などを伺いながら、当社が推進するメタバース空間開発事業などについてもお話させていただいたところ、当社を含むグループ企業や人的ネットワーク及び事業パートナー等との連携による多角的な取り組み方にご関心を頂きました。

Earnest 社からは中国市場への展開など協業を前提とした日本における取り組みを当社と行いたい旨の意向もあり、両社で事業提携に向けて協議を進めていくこととなり、今回の両社で戦略的業務及び資本提携の合意に至っております。

なお、本合意は、当社と Earnest 社との間での戦略的業務及び資本提携についての具体的な内容と条件は今後、両社で協議してまいります。

2. 戦略的業務及び資本提携の内容等

当社は、当社子会社である株式会社 CAMELOT、クレーンゲームジャパン株式会社、当社の運営する META CAMELOT 等、エンターテインメント領域で事業を展開する事業体を複数有しております。

当社自身は、不動産・金融事業を祖業としていることから、アーティストの中国イベント主催、デジタルコンテンツの海外向けライセンス事業に際して、日本国内の企業における資金需要があればそのニーズに応えることも可能であり、また当社自身が運営するメタバース空間の利活用、並びに知見を有する WEB3 領域における、デジタルコンテンツのトークン化等を支援することが可能です。

また、音楽がプロダクトの中心となる株式会社 CAMELOT においては、出演 DJ や提携ミュージシャンの中国市場の進出が当社グループの直接的利益に資するものとなり、クレーンゲームジャパン株式会社においては、デジタルコンテンツがオンラインクレーンゲームの景品となりうることから、Earnest 社との連携により、当社の継続的なストック収入確保に寄与することが期待できます。

本合意により、当社はグループのアセットを Earnest 社と共有し、まずは当社アセットの中で、先行支出の発生しない領域における収益機会を模索し、断続的に当社アセットを中国市場に投下していきます。

特に、アジアでのクールジャパンプームを機会ととらえ、音楽コンテンツのみならず、当社が保有・提携している漫画（電子コミック）・ゲーム領域における IP も、積極的に中国市場に投入していく予定です。

これから、当社と Earnest 社との間での戦略的業務及び資本提携の方法などの詳細等については、協議してまいります。

3. 戦略的業務及び資本提携の相手先概要

(1) 名 称	Earnest 株式会社		
(2) 所 在 地	東京都渋谷区神宮前 3-25-6 神宮前ウインテルビル 3F		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 王 敏治		
(4) 事 業 内 容	音楽ライセンス代理業務 アニメ・ドラマなどのデジタルコンテンツの IP 代理業務 アーティストのプロモーション業務、オフラインイベントの企画・運営業務		
(5) 資 本 金	9,900,000 円		
(6) 設 立 年 月 日	2017 年 12 月 18 日		
(7) 大株主及び持株比率	王 敏治 60% 許 東琪 40%		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。	
	人 的 関 係	該当事項はありません。	
	取 引 関 係	該当事項はありません。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
(9) URL	https://earnestgrp.com/		
(10) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
決 算 期	2021 年 11 月期	2022 年 11 月期	2023 年 11 月期

純 資 産	30,414 千円	52,326 千円	187,659 千円
総 資 産	438,384 千円	498,822 千円	583,799 千円
1 株 当 たり 純 資 産	30,721 円	52,854 円	189,554 円
売 上 高	424,745 千円	527,812 千円	548,959 千円
営 業 利 益	△19,880 千円	949 千円	90,894 千円
経 常 利 益	20,380 千円	34,019 千円	220,538 千円
当 期 純 利 益	12,477 千円	21,911 千円	135,333 千円
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	12,603 円	22,132 円	136,700 円

4. 今後の見通しについて

本件が現状において、当社の連結業績等に与える影響は軽微であると見込んでおります。

本件の合意によって、当社は Earnest 社との協業を順次図っていきますが、既に堅調な事業を中国及び日本で展開している Earnest 社との協業によって、当社グループの事業アセット等を融合させることで更なる収益化を見込んでおります。

両社で実施していく具体的な協業に関しては、詳細が固まり次第、速やかにお知らせいたします。

以 上